

# 経営比較分析表（令和6年度決算）

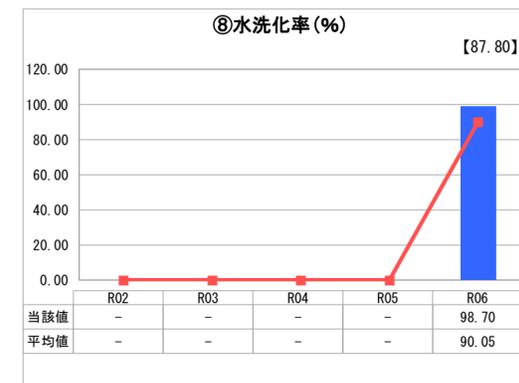
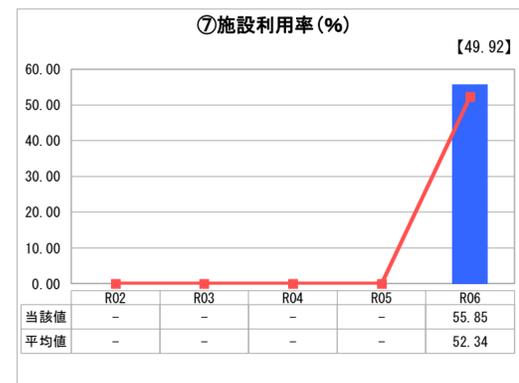
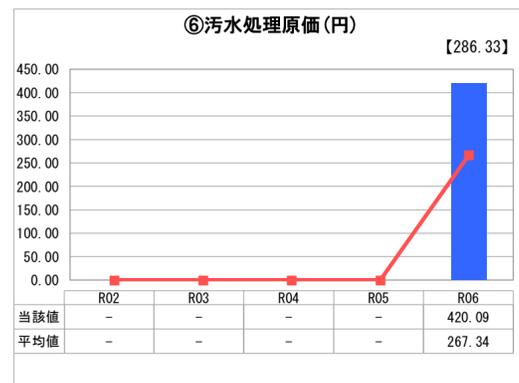
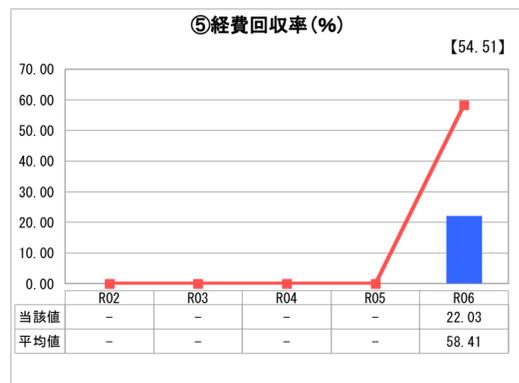
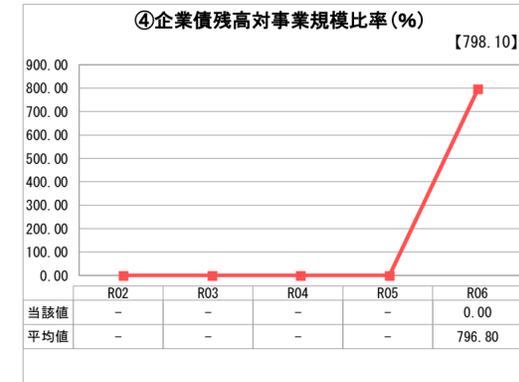
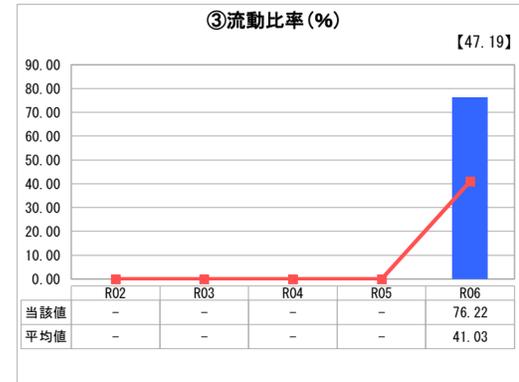
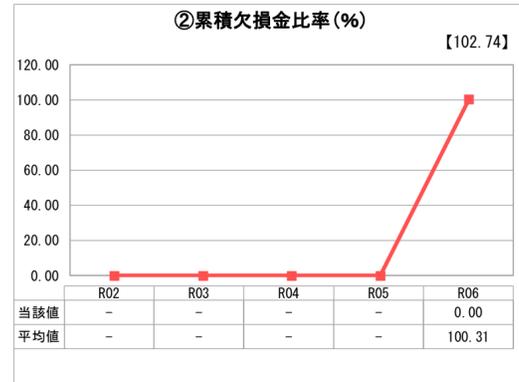
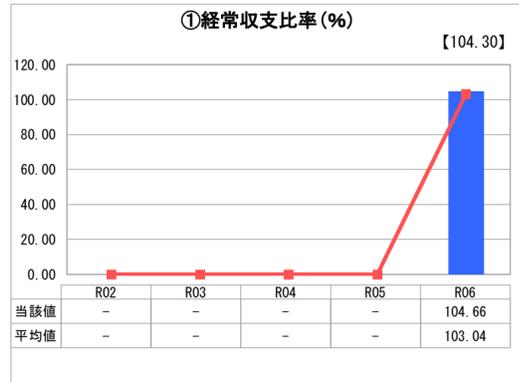
福井県 おおい町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	農業集落排水	F1	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)
-	92.81	79.45	92.82	2,090

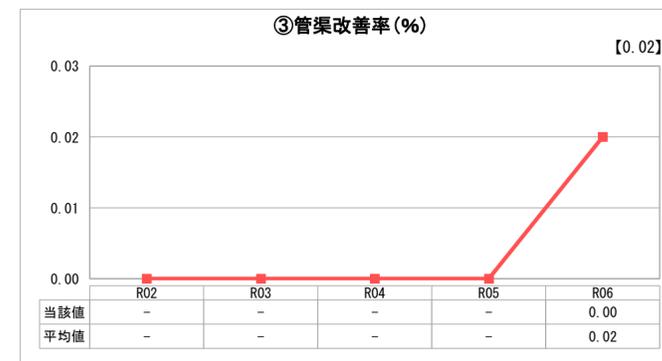
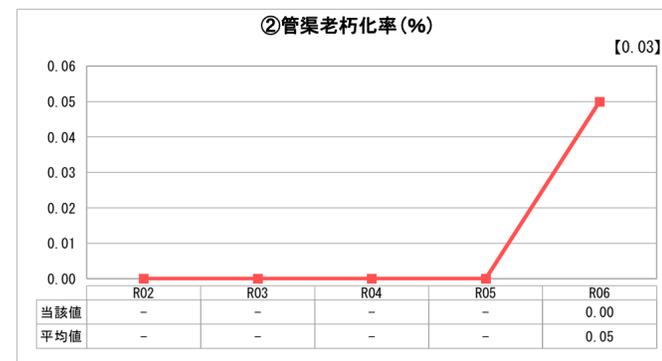
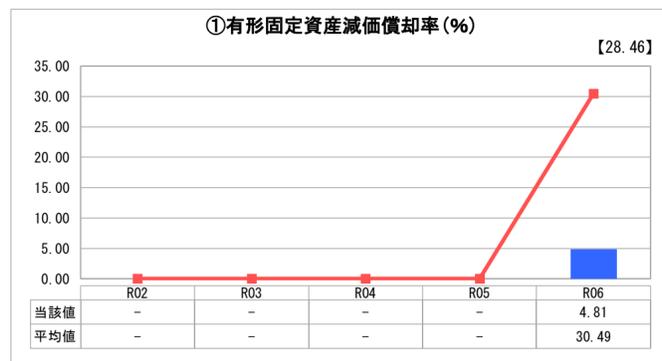
人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
7,681	212.19	36.20
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
6,066	3.40	1,784.12

グラフ凡例	
■	当該団体値（当該値）
—	類似団体平均値（平均値）
【	令和6年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

●収益性・財務の健全性  
 経常収支比率は104.66%と黒字を確保しており、類似団体平均(103.04%)や全国平均(104.30%)と同程度である。  
 欠損金は無く、累積欠損金比率は0%と良好である。

●流動性  
 流動比率は76.22%と低いが、類似団体平均や全国平均よりは高く、農業集落排水事業としては比較的良好な水準である。

●企業債残高の状況  
 企業債残高対汚水処理収益比率は0%と企業債を抱えておらず、財政負担は極めて軽い。

●経費回収率・汚水処理原価  
 経費回収率は22.03%と低く、料金収入のみでは維持管理費を賄えない構造である。類似団体平均(58.41%)、全国平均(54.51%)を大きく下回る。  
 汚水処理原価は420.09円/㎡と高く、類似団体平均(267.34円)や全国平均(286.33円)よりも高い。小規模処理施設の特性が強く表れている。

●施設利用率・水洗化率  
 施設利用率は55.85%と類似団体平均(52.34%)や全国平均(49.92%)を上回り、一定の効率性が確保されている。  
 水洗化率は98.70%と非常に高く、普及状況は良好である。

### 2. 老朽化の状況について

●減価償却率  
 有形固定資産減価償却率は4.81%と低く、類似団体平均(30.49%)や全国平均(28.46%)と比較して著しく低い。更新投資が進んでいないことが原因である。

●管渠老朽化率・改善率  
 管渠老朽化率は0%と極めて低いが、改善率も0%と更新が行われていない状況である。将来的な老朽化に備えた更新計画の策定が必要である。

## 全体総括

農業集落排水事業は経常収支比率や累積欠損金比率が良好で、短期的な経営は安定している。企業債残高がゼロである点は大きな強みである。  
 一方で、経費回収率の低さや汚水処理原価の高さなど、構造的な課題が顕著であり、効率化の余地が大きい。今後は処理区の統合を積極的に進め、効率化を図る。  
 また、老朽化指標は低いものの、更新が進んでいないため、将来的な更新需要に備えた財政計画が重要となる。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。